

事務事業名	農道保全対策事業負担金(雲南飯石地区)		所属部	建設部	所属課	農地整備課
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	農業用施設整備G	
	施策名	〈34〉農業の振興		担当者名	菅澤 直樹	
	目的対象	市内の農家	意図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。		
	基本事業	〈097〉農業基盤の整備・保全		電話番号	0854-40-1068 (内線) 2402	
目的対象	担い手農家をはじめとする農家	意図	働きやすい環境で、農業の生産性が維持・向上する。			
予算科目			会計	款	大事業	大事業名
			0:1	3:0	0:6	県営農道整備事業
			項	目	中事業	中事業名
			0:5	6:5	3:7	農道保全対策事業負担金

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
農業者及び農道利用者	農道の保全対策により、安心安全な通行が図られる。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返( 年度 ~ ) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( H29 年度 ~ R5 年度 )	■ 内 容 : 農道の点検診断、機能保全対策としての更新整備、機能強化対策としての保全対策を行う。 ■ 負担率 : 国50%、県25%、市25%(広域営農団地農道整備事業 保全対策) ■ 事業箇所 : 雲南飯石線/飯石広域農道(雪崩対策・落石対策・橋梁及び路面補修等) ■ 総事業費 : 856,000千円
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
■ 事業費調整(負担金支出) ■ 地元調整	特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア 雪崩・落石対策工	箇所	1	1	1	0
イ 法面保護工・舗装修繕	箇所	3	1	3	3
ウ 事業進捗率(事業費)	%	69.7	80.2	90.7	100.0
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)	② コストの推移	単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)	
■ 事業費 : 90,000千円(県営事業) ■ 市負担 : 22,500千円(負担率25%) ■ 充当起債 : 過疎債	財源内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円	44,000	22,500	22,500	19,900
		その他	千円				
		一般財源	千円	0	0	0	0
事業費計		千円	44,000	22,500	22,500	19,900	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	農道の保全対策により、安全安心な通行が図られた。
② 事業実施するうえでの課題	通行者の安全性、農作物等の運搬作業軽減のため、継続的事業の実施が必要とされている。県営事業であるため、農道整備が完了するまで継続的に整備要望が必要である。
③ 課題解決に向けた改革改善等	県と連携し、引き続き円滑な事業進捗に努める。